



平成 21 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 オリンパス株式会社
代表者名 取締役社長 菊川 剛
(コード番号 7733 東証・大証第 1 部)
問合せ先 広報・IR 室長 矢野 賢一
(TEL. 03-3340-2111(代))

会社分割および子会社の異動のお知らせ

当社は、平成 21 年 2 月 27 日開催の当社取締役会において、平成 21 年 7 月 1 日（予定）をもって、下記のとおり当社のライフサイエンス事業のうち分析機事業を会社分割し、当社の 100%出資子会社であるオリンパス DS 株式会社（以下、「オリンパス DS」）に承継させ、同日（平成 21 年 7 月 1 日（予定））をもってオリンパス DS の全株式をベックマン・コールター社グループ（以下「ベックマン社」、本社：Beckman Coulter, Inc.（米国カリフォルニア州））に譲渡することについて決定しましたのでお知らせします。

なお、本会社分割は、当社 100%子会社が承継会社となる簡易吸収分割です。

記

I 会社分割および株式譲渡の目的

当社とベックマン社は、別添の「オリンパス、分析機事業を米国ベックマン・コールター社へ譲渡に合意」のとおり、当社グループの分析機事業をベックマン社に譲渡すること決定しました。

当社は本合意に基づき、当社の分析機事業を会社分割により子会社化し、当該子会社の全株式をベックマン社に譲渡します。

II 会社分割について

1. 会社分割の要旨（予定）

(1) 分割の日程

分割決議取締役会 平成 21 年 3 月 27 日（金）

分割契約締結 平成 21 年 3 月 27 日（金）

分割の予定日（効力発生日） 平成 21 年 7 月 1 日（水）

(注) 本会社分割は、会社法第 784 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の決議による承認を得ることなく行います。

(2) 分割方式

当社を分割会社とし、当社 100%子会社であるオリンパス DS を承継会社とする分社型吸収分割です。

(3) 分割に係る割当ての内容およびその算定根拠等

本会社分割に際して承継会社であるオリンパス DS が発行する普通株式 1 株は、すべてが当社に割当交付されます。ただし、分割効力発生日に当該全株式をベックマン社に譲渡する予定です。

承継会社が分割会社である当社に交付する株式の数については、当社 100%子会社が承継会社となる簡易吸収分割であるため、合理的かつ簡便な方法により、普通株式 1 株を割り当てることを当社および承継会社による協議の上決定しました。

(4) 分割により減少する資本金等

本分割に伴う当社の資本金等の変更はありません。

(5) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

当社では新株予約権および新株予約権付社債を発行していません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

①資産および負債ならびにこれらに付随する権利義務

オリンパスDSは、本分割の効力発生日において、当社が当該事業において有する資産および負債ならびにこれらに付随する権利義務を承継します。

②労働契約上の権利義務

分析機事業に従事している従業員は、オリンパスDSに転籍させることとし、処遇・労働条件は現状どおりとします。

(7) 債務履行の見込み

当社およびオリンパスDSは、本分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務につき、履行の見込みがあると判断しています。

2. 分割当事会社の概要

(1)商号	オリンパス株式会社 (分割会社) 平成20年3月31日現在	オリンパスDS株式会社 (承継会社) 平成21年2月23日現在
(2)事業内容	精密機械器具の製造販売	臨床検査機器等の製造販売
(3)設立年月日	大正8年10月12日	平成21年2月23日
(4)本店所在地	東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目43番2号	東京都新宿区西新宿二丁目3番1号
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 菊川 剛	代表取締役社長 植田 康弘
(6)資本金	483億32百万円	1円
(7)発行済株式総数	271,283,608株	1株
(8)純資産	367,876百万円(連結)	1円
(9)総資産	1,358,349百万円(連結)	1円
(10)決算期	3月31日	7月31日
(11)従業員数	3,132名	0名
(12)主要取引先	Olympus America Inc. Olympus Europa Holding GmbH	現在営業実績はありません。
(13)大株主及び持株比率	日本生命保険(相) 8.26% 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 6.03% (株)三菱東京UFJ銀行 4.95% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) 4.51% ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 3.79%	オリンパス(株) 100.00%
(14)主要取引銀行	(株)三井住友銀行	(株)三井住友銀行
(15)当事会社の関係	資本関係：承継会社は分割会社の100%出資子会社です。 人的関係：分割会社は承継会社に取締役および監査役を派遣しています。 取引関係：該当事項はありません。 関連当事者への該当状況：該当事項はありません。	

(注) オリンパスDSは、本会社分割による円滑な承継や株式譲渡のために設立された準備会社です。

(16) 最近3決算期間の業績

決 算 期	オリンパス(株) (連結)		
	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
売上高(百万円)	978,127	1,061,786	1,128,875
営業利益(百万円)	62,523	98,729	112,623
経常利益(百万円)	41,206	76,226	93,085
当期純利益(百万円)	28,564	47,799	57,969
1株当たり 当期純利益(円)	105.99	176.79	214.48
1株当たり 年間配当金(円)	22.00	35.00	40.00
1株当たり 純資産(円)	1,074.30	1,236.34	1,318.65

(注) オリンパスDSは、設立第1期で決算期末到来のため記載していません。

3. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

臨床検査機器等の製造販売

(2) 分割する部門の経営成績

(単位：百万円)

	分析機事業(a)	平成20年3月期実績(b)	比率(a/b)
売上高	16,139	113,871	14.17%

(3) 分割する事業の資産、負債

平成20年9月末現在で算出した当事業の資産の額は69億円、負債の額は48億円です。

4. 分割後の当社の状況

- (1) 商号 オリンパス株式会社
(2) 事業内容 精密機械器具の製造販売
(3) 本店所在地 東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目43番2号
(本社事務所：東京都新宿区西新宿二丁目3番1号)
(4) 代表者 代表取締役社長 菊川 剛
(5) 資本金 48,332百万円
(6) 純資産 246,354百万円(注)
(7) 総資産 755,366百万円(注)
(8) 決算期 3月31日
(9) 会計処理の概要

「事業分離等に関する会計基準」並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、受取対価が承継会社の株式のみである場合の会計処理を行います。
(なお、本会社分割の効力発生日に、本会社分割により受け取る新会社株式を含む新会社の全株式をベックマン社に譲渡する予定です。)

(注) 平成20年9月30日における当社連結貸借対照表を基礎とした概算値であり、上記額から変動する可能性があります。

5. 承継後のオリンパスDSの状況(予定)

- | | |
|-------------|------------------|
| (1) 商号 | オリンパスDS株式会社 |
| (2) 事業内容 | 臨床検査機器等の製造販売 |
| (3) 本店所在地 | 東京都新宿区西新宿二丁目3番1号 |
| (4) 代表者 | 代表取締役社長 植田 康弘 |
| (5) 資本金 | 1円 |
| (6) 発行済株式総数 | 2株 |
| (7) 純資産 | 2,075百万円(注) |
| (8) 総資産 | 6,931百万円(注) |
| (9) 決算期 | 7月31日 |
| (10) 従業員数 | 約300名 |

(注) 承継する資産、負債について、平成20年9月30日の当社の貸借対照表その他同日付の計算を基礎としたものです。効力発生日において、その前日までの承継する資産、負債の増減を加除したうえで確定するため、上記額から変動する可能性があります。

III 株式の譲渡について

1. 譲渡の相手先

ベックマン・コールター社または同子会社を予定しています。

《ご参考》

ベックマン・コールター社(平成20年12月31日現在)

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| (1) 商号 | Beckman Coulter, Inc. |
| (2) 代表者 | Chief Executive Officer スコット・ギャレット |
| (3) 資本金 | 6.9百万米ドル |
| (4) 所在地 | 米国カリフォルニア州 |
| (5) 主な事業の内容 | 臨床診断機器関連製品の製造販売 |
| (6) 当社との関係 | 資本関係、人的関係、取引関係はありません。 |

2. 譲渡前後の所有株式の状況

- | | | |
|---------------|---------|-------|
| (1) 譲渡前の所有株式数 | 2株(所有割合 | 100%) |
| (2) 譲渡株式数 | 2株(譲渡価額 | 未定) |
| (3) 譲渡後の所有株式数 | 0株(所有割合 | 0%) |

3. 譲渡価額の算定根拠等

別添資料のとおり、分析機事業全体の譲渡価額の総額は775億円ではありますが、オリンパスDS株式の譲渡価額については現在未定です。

4. 日程

- | | |
|---------------|---------|
| 平成21年2月27日(金) | 譲渡契約締結 |
| 平成21年7月1日(水) | 譲渡日(予定) |

IV. 当該事象の業績に与える影響

本件による当社の当期(平成21年3月期)の連結および個別業績に与える影響は軽微です。来期(平成22年3月期)については、株式譲渡による特別利益の発生が見込まれますが、確定次第公表します。

以上

2009年2月27日

オリンパス、分析機事業を米国ベックマン・コールター社へ譲渡に合意

オリンパス株式会社（社長：菊川剛、以下「オリンパス」）は、本日、分析機事業を、同事業を展開するベックマン・コールター社（本社：米国カリフォルニア州、以下「ベックマン」）へ譲渡する契約を締結しましたのでお知らせします。譲渡日は、関係機関の承認等を前提に、2009年7月1日を予定しています。

当社の分析機事業は、1971年に生化学市場に参入以来、40年近く歴史を有しており、生化学自動分析装置や自動輸血検査装置など主に臨床検査機器の製造販売を行ってきました。2008年3月期の売上高は約527億円であり、継続的に利益を上げています。しかしながら、市場競争を見ると、上位には数兆円の売上規模の企業が複数社存在し、M&Aも活発に行われ、さらに近年は、他業種からの巨大資本の新規参入もある競争環境です。

こうした加速度的な構造変化を鑑み、当社は、当該事業をグループ内で継続して事業展開するよりも、同事業のメジャープレーヤーであるベックマンに譲渡することが最適な選択であるとの判断にいたしました。

ベックマンは、臨床検査システムおよびライフサイエンス事業を展開し、血液学、生化学、免疫について豊富な技術力を有するニューヨーク証券取引所上場企業です。2008年12月期の売上高は約3,006億円、営業利益は約290億円であり、業界のリーディングカンパニーです。当社の当該事業がベックマンに加わることにより、ベックマンは生化学分野ではトップ企業3社の1社となります。

本日の契約合意にあたり、当社は、事業価値の適正な評価とともに、人や組織、企業風土といった観点からも十分な検討を行ってきました。事業の面においても、また、当該事業の従業員にとっても、より大きな機会や可能性を広げることになる合意であると考えています。

ベックマンのスコット・ギャレット CEO は次のようにコメントしています。

「私達は今回の合意を大変嬉しく思っています。オリンパスの優秀で熱心な従業員が当社のファミリーの一員になることは、この合意の最も有意義な点のひとつです。両社の事業がひとつになることで、臨床診断分野において、特に生化学で優位性をもつ世界のリーディングカンパニーとなることを確信しています。」

【譲渡の内容】

当社がベックマンに譲渡する事業の対象は、当社グループが営む分析機事業の全てであり、ベックマンは、当社グループが国内外に持つ当該事業の開発、製造、販売などの機能を獲得することになります。譲渡の対象は以下のとおりです。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">(1) 当社の分析機事業部門(2) 分析機事業の国内の製造子会社である三島オリンパス株式会社、国内のサービス子会社である株式会社オリンパスメディカルエンジニアリング(3) 海外子会社の分析機事業部門 |
|---|

本件の譲渡価額の総額は 775 億円であり、譲渡のスキームは各子会社の状況や各国の法制度等を勘案して個々に決定します。また、決済方法は現金およびベックマンの株式による決済を予定しています。

なお、本件譲渡に伴う当社単体ベースの会社分割および当該新設会社の株式譲渡については、本日別途開示の「会社分割および子会社の異動のお知らせ」をご参照ください。

【譲渡の日程】

2009 年 2 月 27 日（金） 譲渡契約締結

2009 年 7 月 1 日（水） 譲渡日（予定）

【今後の見通し】

本件による当期（2009 年 3 月期）の連結および個別業績に与える影響は軽微です。来期（2010 年 3 月期）については、本件譲渡による特別利益の発生が見込まれますが、確定次第公表します。また、本件譲渡に関し、今後開示すべき事項が発生した場合は速やかに公表します。

《参考：ベックマン・コールター社の概要》

商 号： Beckman Coulter, Inc.
所 在 地： 米国カリフォルニア州
設 立： 1935 年
株 式 の 上 場： ニューヨーク証券取引所
決 算 期： 12 月末
資 本 金： 6.9 百万米ドル (2008 年 12 月末時点)
連 結 売 上 高： 3,098.9 百万米ドル(2008 年 12 月期)
連 結 総 資 産： 3,572.8 百万米ドル (2008 年 12 月末時点)
代 表 者： Chief Executive Officer スコット・ギャレット
従 業 員 数： 10,000 名以上(世界 130 ヶ国)

最近事業年度における業績の動向：(百万米ドル)

	2007 年 12 月期	2008 年 12 月期
連 結 売 上 高	2,761.3	3,098.9
連 結 営 業 利 益	272.4	298.6
連 結 当 期 利 益	211.3	194.0
連 結 総 資 産	3,594.3	3,572.8
連 結 純 資 産	1,441.7	1,436.0

<本件に関するお問合せ先>

●報道関係の方： オリンパス株式会社 広報・IR 室 山田
TEL:03-3340-2378(ダイヤルイン) FAX:03-3340-2130
〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モリス